

2019年度の第32回定時総会では、東京2020オリンピック・パラリンピックの際の大手町・丸の内・有楽町地区の交通影響と対策について講演会を企画致しましたのでその内容をご紹介します。



■第32回 定時総会

2019年5月21日(火)世界貿易センタービルディング38Fマリーンにて第32回定時総会を開催(写真1)し、2018年度活動報告および2019年度の活動計画(案)が承認されました。

特に今年度の取組みとして、技術部会では、蓄熱槽と個別空調システムを保有する建物のエネルギーデータおよび室内温熱計測を通じて、最適な設備運用をご提案していく取り組みを引き続き実施します。また、本年は、無給電型の無線電流センサーを活用した会員企業様へのデータ計測を実施させていただきながら、個々の設備機器の特性をより詳細に把握し、運用改善に繋げていくことを活動計画の中でご報告させていただきました。



(写真1)

■講演会

・講演会テーマ：

2020年東京オリンピックにおける大会期間中の交通対策～大手町・丸の内・有楽町地区の交通影響と対策について～

・講師：東京都オリンピック・パラリンピック準備局 大会施設部 TDM担当課長 山崎 かすみ様

・内容：

オリンピック開催時における各競技会場への動線を考慮し、直結する鉄道各路線の混雑状況の予測を説明していただきました(写真2)。予測では、競技会場をつなぐ路線で普段の朝のラッシュよりも観客等の影響により、混雑となる駅が首都圏を中心に存在し、路線については沿岸

部周辺の水泳競技等の競技会場で混雑を予想(図1)。大会の交通混雑緩和に向けた方向性について、交通マネジメントの3本柱で構成、①交通需要抑制・分散・平準化を行う『交通需要マネジメント(TDM)』、②道路状況に応じて交通の需要関係を高度に運用管理する『交通システムマネジメント(TSM)』、③鉄道等の安全で円滑な輸送を実現する『公共交通輸送マネジメント』を示されました。



(写真2)

観客利用と道路からの転換により、利用者が約1割増加



- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 競技会場 ★ | 路線 |
| ● 朝ラッシュ時間帯(7:00~10:00) | — かなり混雑(観客等の影響がある) |
| ● 普段の朝ラッシュよりも混雑(観客等の影響がかなりある) | — かなり混雑(観客等の影響がほとんどない) |
| ● 普段の朝ラッシュよりも混雑(観客等の影響がある) | — やや混雑(観客等の影響がある) |
| | — やや混雑(観客等の影響がほとんどない) |

※参照：東京都オリンピック・パラリンピック準備局 発表資料より

(図1)

特に大手町周辺では、平日はオフィス街で通勤における朝夕のラッシュ、休日は昼間に買い物客で賑わう商業施設等があることから、平日と休日における混雑時間帯などが異なることを考慮し、地域的特性に応じた、混雑緩和方法を大会開催までにより決め細やかな混雑緩和方法を示されるとのことです。

大会期間中(2020年度開催の場合におけるカレンダー)で、鉄道のJR、地下鉄、都心部については競技会場と開催時間に合わせたエリア別の混雑状況を時間で確認することが東京都のHPにて公開しています。

※表示したい日付を画面上で指定して、ご覧ください

鉄道(路線) 全体(地下鉄以外)	日	月	火	水	木	金	土
	7/19	20	21	22	23	24	25 (4.7MB)
26 (4.7MB)	27 (4.7MB)	28 (4.7MB)	29 (4.7MB)	30 (4.7MB)	31 (4.7MB)	8/1 (4.7MB)	
2 (4.7MB)	3 (4.7MB)	4 (4.7MB)	5 (4.7MB)	6 (4.7MB)	7 (4.7MB)	8 (4.7MB)	
9	10	11	12	13	14	15	

鉄道(路線) 都心部・地下鉄	日	月	火	水	木	金	土
	7/19	20	21	22	23	24	25 (6.6MB)
26 (6.6MB)	27 (6.7MB)	28 (6.7MB)	29 (6.7MB)	30 (6.7MB)	31 (6.6MB)	8/1 (6.6MB)	
2 (6.6MB)	3 (6.7MB)	4 (6.7MB)	5 (6.7MB)	6 (6.7MB)	7 (6.7MB)	8 (6.6MB)	
9	10	11	12	13	14	15	

※オリンピック期間(2020年7月24日(祝)～8月9日(日))のうち、7月25日(土)～8月8日(土)を公開しております。

※参照：東京都 HP 東京都オリンピック・パラリンピック事務局より
(図2)

最後に、東京都として大会の混雑緩和の最も有効な対応策としては、積極的なテレワークや時差出勤制度の各企業の積極的導入を促し、協力が必要不可欠であるとのこと提唱をいただきました。その一環として、東京都より各企業に2020TDM推進プロジェクトの『スムーズBiz』に参画いただくことをお願いしております。



※参照：東京都 HP 東京都オリンピック・パラリンピック事務局より『2020TDM推進プロジェクト』

※詳細の説明会資料は下記のHPに掲載

<https://2020tdm.tokyo/event>

※スムーズBiz

<https://smooth-biz.metro.tokyo.lg.jp/>

～会場よりご質問いただきました内容～

「組織委員会が調達するバスと乗用車」に関するご質問(バスについて)

Q 全国から東京の道路を知らない運転手が来ることになると思いますが、訓練等は行うのでしょうか。

A 訓練は実施する予定。実施方法等は検討中です。

(乗用車について)

Q 組織委員会が調達する車にタクシーは含まれますか。

A 基本的にはパートナー企業からの車両を調達。一部タクシーの調達も検討中です。

【今後の開催案内】

○2019年9月上旬(予定)：会員様見学会を予定

・隣接する工場排熱を利用した大規模菜園(カゴメ野菜工場の見学他)

※7月上旬に会員企業様にはご案内を発信予定

○2019年10月末：技術部会下期報告会

・EMS設置の会員様における計測結果について
・会員様ビル蓄熱・個別併用空調運転最適化調査報告

※9月上旬に会員企業様にはご案内を発信予定

○2020年1月末：経営者懇話会

・講演会(オリンピック関係)を予定

銀座・ビルエネルギー研究会 事務局
〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目13番1号
東京電力エナジーパートナー株式会社
E&G事業本部 都市事業部内 編集発行人 倉持
TEL:090-6720-5100 FAX: 03-3596-8598
<http://www.ginza-birueneken.com/>

以上